

南丹市 子どもの生活実態調査

— 18歳未満のお子さんを持つ保護者（ひとり親家庭等）の皆様へ —

皆様には、日頃から南丹市の子育て支援・学校教育等へ多大なご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

南丹市では、皆様がより安心して子どもを育てるために必要な取組みを検討するにあたり、子どものいる家庭の生活状況や困りごと等の実態を把握するためにアンケート調査を実施することとしました。

このアンケート調査は、ひとり親家庭または生活保護受給世帯のうち、18歳未満のお子さんのいらっしゃる保護者の方を対象に実施するものです。回答いただいた内容は、統計的に集計処理し、調査の目的以外には使用いたしません。

日々のお仕事や子育てにお忙しい中、恐縮ではありますが、子どもと保護者の皆様を支える市の子育て支援等の充実に資するための調査にご協力をお願いします。

平成30年●月 南丹市長 西村 良平

お願い（このアンケート調査への答え方）

1. このアンケート調査は無記名です。できるだけ正確に回答してください。
2. それぞれの質問について、当てはまるものやあなたの考えに近いものの番号を○で囲んでください。つける○の数は、質問ごとに（1つに○）、（それぞれ1つに○）、（当てはまるものすべてに○）など書いてありますので、それに従ってください。「その他（ ）」を選んだ場合は、カッコの中に、できるだけ内容を書いてください。
3. 回答は、鉛筆（シャープペンシルも可）か黒色のボールペンを使用し、濃く、はっきりと書いてください。また、修正するときは修正内容がわかるように、はっきりと書いてください。
4. 回答後は、同封の返信用封筒に入れ、封緘後、●月●日（●）までにポストにご投函ください。なお、切手を貼る必要はありません。

※このアンケート調査に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

南丹市役所 市民福祉部子育て支援課

電話 0771-68-●●●●

1 回答者のご家族について

問1 あなた（回答いただいている方）の、お子さんからみた続柄についてお答えください。

（1つに○）

- | | | | |
|-------|-------|---------|---|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（ | ） |
|-------|-------|---------|---|

問2 お住まいの地区についてお答えください。（1つに○）

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 園部地区 | 2. 八木地区 | 3. 日吉地区 | 4. 美山地区 |
|---------|---------|---------|---------|

問3 現在のお住まいについてお答えください。（1つに○）

- | | | |
|---------------|--------------|-------------------|
| 1. 持ち家（自分所有） | 2. 持ち家（家族所有） | 3. 公営住宅（市営や府営の住宅） |
| 4. 社宅（住込みを含む） | 5. 民間アパート・貸家 | 6. 間借り |
| 7. その他（ | ） | |

問4 生計を共にしているご家族は、あなたを含めて全員で何人ですか。家族の人数をお答えください。（人数を記入）

（あなたを含めた）ご家族の人数	[] 人
-----------------	-------

問5 生計を共にしているご家族のうち、お子さんの人数は何人ですか。（人数を記入）

1. 未就学（小学校入学前）のお子さんの人数	[] 人
2. 小学生のお子さんの人数	[] 人
3. 中学生のお子さんの人数	[] 人
4. 高校生のお子さんの人数	[] 人
5. 大学生（短大・専門学校等を含む）のお子さんの人数	[] 人
6. 働いているお子さんの人数	[] 人
7. 上記のいずれにも該当しないお子さんの人数	[] 人
合計（お子さんの人数）	[] 人

問6 生計を共にしているご家族についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 子どもの母親 | 2. 子どもの父親 | 3. 子どもの祖母 |
| 4. 子どもの祖父 | 5. その他（ | ） |

2 お子さんの親について

※ひとり親家庭の場合は、各設問の該当する箇所にお答えください。ただし「問8」につきましては、わかる範囲で構いませんので、できるだけお子さんの両親についてお答えください。

問7 お子さんの親の年齢についてお答えください。(それぞれ1つに○)

母親	1. 20歳未満	2. 20～24歳	3. 25～29歳
	4. 30～34歳	5. 35～39歳	6. 40～44歳
	7. 45～49歳	8. 50～59歳	9. 60歳以上
父親	1. 20歳未満	2. 20～24歳	3. 25～29歳
	4. 30～34歳	5. 35～39歳	6. 40～44歳
	7. 45～49歳	8. 50～59歳	9. 60歳以上

問8 お子さんの親が最後に卒業した学校についてお答えください。(それぞれ1つに○)

母親	1. 中学校	2. 高校	3. 短大・高専 ^{※1} ・専門学校 ^{※2}
	4. 大学・大学院	5. その他	6. 不明
父親	1. 中学校	2. 高校	3. 短大・高専 ^{※1} ・専門学校
	4. 大学・大学院	5. その他	6. 不明

※1：高専：中学校卒業者を対象に、5年間一貫教育を通じて、実践的技術者を養成する学校

※2：専門学校：高等学校卒業者を対象とした専門課程を置いている学校

問9 お子さんの親の就業状況についてお答えください。(それぞれ1つに○)

母親	1. 会社員・公務員	2. パート・アルバイト・派遣社員・契約社員等	
	3. 自営業	4. 内職	5. 学生
	6. 収入をとまなう仕事はしていない		7. その他 ()
父親	1. 会社員・公務員	2. パート・アルバイト・派遣社員・契約社員等	
	3. 自営業	4. 内職	5. 学生
	6. 収入をとまなう仕事はしていない		7. その他 ()

問10 お子さんの親の健康状態についてお答えください。(それぞれ1つに○)

母親	1. よい	2. まあよい	3. 普通
	4. あまりよくない	5. よくない	6. わからない
父親	1. よい	2. まあよい	3. 普通
	4. あまりよくない	5. よくない	6. わからない

3 子どもを取り巻く環境・モノについて

問 11 次のような環境・モノについて、子どもにとって必要であると思いますか。

(それぞれ1つに○)

項 目	必要である	できれば与えられた方がよい	必要でない
毎日の三度（朝・昼・夕）の食事	1	2	3
毎日の手作りの夕食	1	2	3
必要なときに病院・診療所に行く	1	2	3
新しい文房具	1	2	3
季節にあった衣服	1	2	3
誕生日のお祝い	1	2	3
適当なおこづかい	1	2	3
子ども専用の勉強机	1	2	3
子ども部屋（きょうだいと共有も含む）	1	2	3
子ども専用の携帯電話・スマートフォン	1	2	3
キャンプなど自然体験活動への参加	1	2	3
遠足・修学旅行等の学校行事への参加	1	2	3
希望すれば高校への進学	1	2	3
希望すれば大学への進学	1	2	3

問 12 次のような環境・モノについて、あなたの家庭では経済的理由によりお子さんに与えられていないものや与えられそうにないものがありますか。（それぞれ1つに○）

項 目	与えられている (与えられる見込である)	与えられていない (与えられそうにない)
毎日の三度（朝・昼・夕）の食事	1	2
毎日の手作りの夕食	1	2
必要なときに病院・診療所に行く	1	2
新しい文房具	1	2
季節にあった衣服	1	2
誕生日のお祝い	1	2

項 目	与えられている (与えられる見込である)	与えられていない (与えられそうにない)
適当なおこづかい	1	2
子ども専用の勉強机	1	2
子ども部屋 (きょうだいとの共有も含む)	1	2
子ども専用の携帯電話・スマートフォン	1	2
キャンプなど自然体験活動への参加	1	2
遠足・修学旅行等の学校行事への参加	1	2
希望すれば高校への進学	1	2
希望すれば大学への進学	1	2

問 13 あなたの世帯 (家庭) では、過去 1 年間に、経済的な理由による次のような経験がありましたか。(それぞれ 1 つに○)

項 目	まったくない	何度かあった	頻繁にあった
必要な食料が買えなかった	1	2	3
必要な衣料が買えなかった	1	2	3
電気・ガス・水道料金の滞納	1	2	3
電話料金の滞納	1	2	3
家賃・住宅ローンの滞納	1	2	3
給食費・学校諸費の滞納	1	2	3

4 子育ての悩みや相談について

問 14 あなたは、子育てなどについて、心配や悩み事がありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 生活費などの経済的な負担	2. 将来的な教育費など
3. 子どものしつけや接し方	4. 子どもの健康状態
5. 自分の健康状態	6. 家事・育児
7. 仕事	8. 周囲との人間関係
9. その他 ()	10. 特にない

問 15 あなたは、心配や悩み事などを誰に相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族や親族	2. 友人や知人
3. 近所の人	4. 学校の先生
5. 市役所保健医療課・保健福祉センターの 保健師・栄養士	6. 民生委員・児童委員
7. かかりつけの医療機関	8. 市役所子育て支援課の職員・相談員
9. 母子父子自立支援員	10. 児童相談所 (京都府家庭支援総合センター)
11. 京都府南丹保健所	12. 民間の電話相談
13. その他 ()	14. 相談相手がいない
15. 相談する必要がない(自分で解決を含む)	

5 各種支援・サービスについて

問 16 あなたは、次のような支援・サービスなどを利用したことがありますか。

(それぞれ1つに○)

項 目	利用している、 利用したことが ある	知っているが 利用したことは ない	知らない
市役所保健医療課・保健福祉センター (保健師等)の情報・相談事業	1	2	3
市役所子育て支援課(相談員等)の家 庭児童相談	1	2	3
ファミリー・サポート・センター	1	2	3
子どもの医療費助成	1	2	3
社会福祉協議会の生活相談センター	1	2	3
スクールカウンセラー	1	2	3
スクールソーシャルワーカー	1	2	3
母子・父子自立支援員	1	2	3

問 17 あなたが必要と思う支援はどのようなことですか。(3つまで○)

1. 保育や学校費用の軽減	2. 放課後等の学習支援
3. 塾の費用等の貸し付けや助成	4. 奨学金制度の充実
5. 子どもの居場所づくり	6. 就業のための支援の拡充
7. 住宅支援	8. 生活保護や就学援助の拡充
9. 一時的に必要な資金を借りられる支援	10. 医療や健康にかかわるサポート
11. 総合的・継続的に相談できる窓口	12. その他 ()
13. 特にない	

6 世帯の経済的状況について

問 18 一緒にお住まいで、生計を共にしているご家族全員の収入を合わせた「世帯の年間収入(税込み)」について、昨年(平成29年)はおよそいくらでしたか。(1つに○)

※収入には、働いて得た給料だけではなく、公的な援助手当、株式配当や副収入等も含めます。

1. 100万円未満	2. 100～140万円未満	3. 140～200万円未満
4. 200～240万円未満	5. 240～280万円未満	6. 280～310万円未満
7. 310～340万円未満	8. 340～360万円未満	9. 360～390万円未満
10. 390～500万円未満	11. 500万円以上	12. わからない

問 19 あなたの世帯では、過去1年間に次のような手当や援助等を受けたことがありますか。

(それぞれ1つに○)

項 目	現在も受けている	受けたことはある	受けたことはない
児童手当※1	1	2	3
児童扶養手当※2	1	2	3
就学援助※3	1	2	3
離婚後の養育費	1	2	3
生活保護	1	2	3

※1：児童手当は、児童を育てる保護者に対して、主に行政から支給される手当のこと。中学生(15歳になって最初の3月31日までの者)以下を対象に月1万5千円又は1万円が支給

※2：児童扶養手当は、父母が離婚した児童、父または母が死亡した児童、父または母が一定の障害状態にある児童などの養育者に支給される手当のこと

※3：就学援助とは、経済的理由により学校への支払いが困難なご家庭に対し、学校で必要とする費用の一部(を学用品費・給食費・修学旅行費など)を援助する制度

問 20 あなたの世帯では、現在の生活に経済的なゆとりがありますか。(1つに○)

- | | | |
|----------|-----------|-------|
| 1. かなりある | 2. まあまあある | 3. ふう |
| 4. あまりない | 5. まったくない | |

問 21 あなたが子どものころ、生活に経済的なゆとりがあったと思いますか。(1つに○)

- | | | |
|------------|-------------|-------|
| 1. かなりあった | 2. まあまああった | 3. ふう |
| 4. あまりなかった | 5. まったくなかった | |

問 22 現在のあなたは、ご自身が幸せだと思いますか。(1つに○)

- | | | |
|--------------|---------------|--------------|
| 1. とても幸せである | 2. まあまあ幸せである | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり幸せではない | 5. まったく幸せではない | |

7 ひとり親家庭の方への質問

※問 23～問 24 は、ひとり親家庭の方のみへの設問です。

問 23 ひとり親になられたのは、あなたが何歳の時ですか。2回以上経験されている方は、直近のことについてご記入ください。(年齢を記入)

ひとり親になられたときのあなたの年齢	[] 歳のとき
--------------------	--------------

問 24 ひとり親になられたご事情について、お答えください。2回以上経験されている方は、直近のことについてご記入ください。(1つに○)

- | | | |
|------------|----------------|----------|
| 1. 離婚 | 2. 死別 | 3. 非婚・未婚 |
| 4. 行方不明・遺棄 | 5. その他 () | |

【感想等】このアンケートについての感想などがあれば、自由に記入してください。

アンケート調査へのご協力ありがとうございました。